

平成31年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 足助商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考
				目標①			目標②			
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	
巡回・窓口相談指導事業	一般的に経営基盤の脆弱な小規模零細企業の健全な経営改善と育成を図るため、経営指導員を中心に商工会全職員が個々の企業と積極的に接触して相談指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>巡回窓口指導実企業数 240社（経営指導員2人×120件）</li> <li>巡回窓口指導延件数 500件（経営指導員2人×250件）</li> <li>課題解決型提案件数 20件（経営指導員2人×10件）</li> <li>経営革新承認件数 2件</li> <li>地域の経済動向調査 30社（内経営状況の分析 25社）</li> </ul>	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数	指標	課題解決提案件数	○		
記帳継続指導事業	商工会会員である個人事業者等を対象に行う。正しい簿記・確定申告等の指導。適切な税務申告と経理の自計化等による経営力向上のお手伝い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>記帳対象者数 61人</li> <li>指導延べ日数 365人</li> <li>指導延べ回数 875回</li> </ul>	商工会会員（主に個人事業主）	指標	記帳指導対象事業者数	指標				
講習会等開催事業	ニーズにあった講習会を効率的に実施することにより、小規模事業者にとって必要な知識の習得、資質の向上、円滑な事業の運営を図ることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>講習会開催日数及び受講予定者</li> <li>集団 3回 42人（内、経営革新 1回 2人）</li> <li>個別 3回 43人</li> <li>計 6回 85人</li> <li>経営計画策定支援（※国補助金を活用するため、別事業となる）</li> <li>経営計画策定支援 3回、計画策定 25社</li> </ul>	小規模事業者及び関係従業員	指標	講習会参加者数	指標		○		
若手後継者育成事業（青年部・女性部）	商工業の後継者である青年・若手経営者及び商工業に携わる女性に対し、各種講習会・講演会や視察研修などを通し部員の経営に必要な資質向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>講習会、研修会の開催 青年部 1回10名、女性部 1回20名</li> <li>視察研修の実施 青年部 1回10名、女性部 1回30名</li> <li>若手後継者等育成事業の実施 青年部 10名×3回 女性部15名×3回 計145名</li> <li>地域活性化に関する研究会 1回</li> <li>空き店舗対策事業の実施 4回</li> <li>地域振興事業の実施 1回</li> <li>社会福祉貢献事業 1回</li> </ul>	商工会青年部員、女性部員	指標	青年・女性部参加人数	指標				
地域振興祭事業	各種、お祭り、祭事等を実施することによりその集客力を活かして、地域経済活動を促進し地域産業のPR（地域資源、文化資源、観光資源等）の機会とするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	<ol style="list-style-type: none"> <li>おいでん地区イベントの実施 6月29日（土） 30人</li> <li>あすけ夏まつりの実施 8/3（土）～13（火） 50人</li> <li>商工まつりの実施 10月27日（日） 50人 計130人</li> <li>中馬のおひなさんなどの他団体地域振興事業との連携</li> <li>巴川鮎まつり、香嵐渓もみじまつりの協賛</li> </ol>	地区内商業者（特に商店街地区）	指標	参加人数	指標				
商店街・街づくり事業	衰退し続けている地域唯一の足助中央商店街（事業所数約100事業所）の活性化を図り往時の賑わいを創出することを目的とする。	<ol style="list-style-type: none"> <li>げんき商店街推進事業等を活用して商店街団体の育成指導 定期的な市の実施（12回）、年末売出しの実施（1回）、空き店舗の解消（現在の空き店舗数：34店舗）など[空き店舗活用件数1件（目標数値）]</li> <li>足助地区町づくり関係会議への参加による指導 需要開拓支援（マスメディアの活用、買い物弱者への移動販売車事業推進）</li> </ol>	地区内商業者（特に商店街地区）	指標	空き店舗の活用件数	指標				
産業活性化事業	当地区の紅葉や町並み等の価値の高い地域資源を連携させて、観光産業の活性化を図り事業者の経営改善に取り組み、特産品の開発普及・PRなどを行い地場産業の育成を図るとともに、観光客に向けて魅力的な商品を開発・販売し観光産業の活性化を図り産業振興に取り組み、観光客の増加を図り地域産業の活性化につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品開発による販売会・展示会への参加出展 2回</li> <li>とよたの特産品展出店 1回</li> <li>市等が行う商談会への参加回数 2回</li> <li>ワールドカップラグビー開催中の特産品展出店 4回 計9回</li> <li>プレミアム付商品券の取り扱い利用店舗の拡充</li> </ul>	小規模事業者	指標	販売会等の参加回数	指標				
情報化推進事業	情報力不足な地区内小規模零細事業者の情報力を高め、販売促進、売上拡大、新規顧客獲得などを図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>商工会で構築したホームページの活用促進及び登録事業者の情報発信の促進。</li> <li>掲載事業所：35件</li> </ul>	小規模事業者及び中小企業者	指標	ホームページ掲載事業所数	指標				

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考		
				目標①			目標②					
福利厚生費事業	中小企業、小規模企業の経営、雇用の持続的な安定を図るために各種共済制度の普及や企業の健全な育成に資することを目的とする。	・窓口指導、巡回訪問等により各種共済への加入促進を図る。 ・中小企業共済事業促進（健康診断補助）実施 ・各種共済加入者数：500件	商工会会員とその従業員	指標	各種共済加入者数			指標				
				目標数値	500	実績数値	/	目標数値		実績数値		
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	委託事業所等における適正な労働保険（一人親方労災を含む）の適用を推進する。 委託事業所数：75件（現在72件） 一人親方労災加入者数：56人（現在55人）	中小事業主	指標	委託事業所数			指標	一人親方労災加入者数			
				目標数値	75	実績数値	/	目標数値	56	実績数値	/	
青色申告会・法人会事業	青色申告会・法人会等の税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営等を協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては、地域商工業の活性化を目的とする。	青色申告会・法人会の活動をサポートすることにより、会員の増加を図る。 会員数 青色申告会 40人・法人会 113人 計153人 実施回数（研修会・役員会等）青色申告会 6回・法人会 6回 計12回	小規模事業者 中小企業者の内 青色申告会・法人会	指標	青色申告会・法人会 会員数			指標				
				目標数値	153	実績数値	/	目標数値		実績数値		
産業団体事業	発展会や各種団体等、産業振興・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	協同組合、発展会等の事務の指導、活動サポート 足助中央商店街（協）理事会等：26回 各発展会会議等：2回 計28回 部会・委員会事業 視察研修の実施 1回	協同組合、発展会等	指標	各種団体が行う各事業の指導回数			指標				
				目標数値	28	実績数値	/	目標数値		実績数値		
調査・広報事業	地区内の小規模事業者の経営状況を把握するため、経済景気動向調査を行いその結果を事業者に提供するとともに経営把握により経営分析を行う。また需要動向調査も実施し、その結果を事業者に提供し売上増加を図る事業計画策定や伴走型支援に活用して効果的な指導につなげることを目的とする。	・小規模事業者を5業種（建設、製造、卸・小売、宿泊・飲食、サービス）の経済動向調査。 30件 ・需要動向調査 10件	小規模事業者及び中小企業者	指標	経済動向調査件数			指標	需要動向調査件数			
				目標数値	30	実績数値	/	目標数値	10	実績数値	/	○

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。

※備考欄の○は経営発達支援事業として認定を受けた事業です。